東郷町住民意向調査報告書(単純集計)

東郷町

目次

I. 調	查概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査の方法	1
3.	回収結果	1
4.	備考	1
II. 集	計結果	2
1.	回答者の属性について	2
2.	東郷町の暮らしやすさについて	8
3.	回答者の仕事について	13
4.	東郷町での暮らしについて	20
5.	日常生活の意識などについて	35
6.	町政への住民意見の反映などについて	37
7.	東郷町に対する思いについて	39
8.	行政サービスのデジタル化、これからの東郷町のまちづくり	41

I. 調査概要

1.調査の目的

この調査は、「東郷町デジタル田園都市国家構想総合戦略(仮称)」を策定するための基礎資料として、東郷町の町民からみた町政についての評価を把握するために実施した。

2.調査の方法

(1)調査地域	東郷町全域
(2)調査対象	東郷町に在住する満18歳以上の住民
(3)対象者数	2,000人
(4)抽出方法	無作為抽出
(5)調査方法	郵送配布·郵送回収
(6)調査時期	令和6年8月

3. 回収結果

(1)配布数	2,000
(2)回収数	722
	(うちオンライン回答221件)
(3)有効回収数	722
(4)有効回収率	36.1%

4. 備考

- ・ 集計は無回答を含む回答数を母数とした各選択肢の割合を算出している。
- ・ 回答結果は小数点第2位を四捨五入しているため、各選択肢の割合の合計が100%にならない場合がある。
- ・ 不明 (無回答) については、基本的にコメントの対象外とした。
- · グラフ下右上のnは回答者数を示す。

II. 集計結果

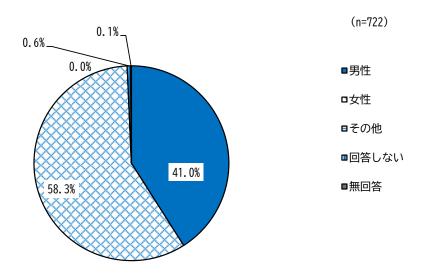
1.回答者の属性について

(1) 回答者の性別

問1 あなたの性別について回答してください。

※性別は戸籍上の区分にとらわれず、ご自身の主観により回答してください。

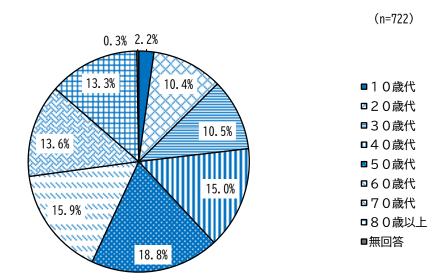
「男性」が41.0%、「女性」は58.3%、「回答しない」は0.6%である。



(2) 回答者の年代

問2 あなたの年齢について回答してください。

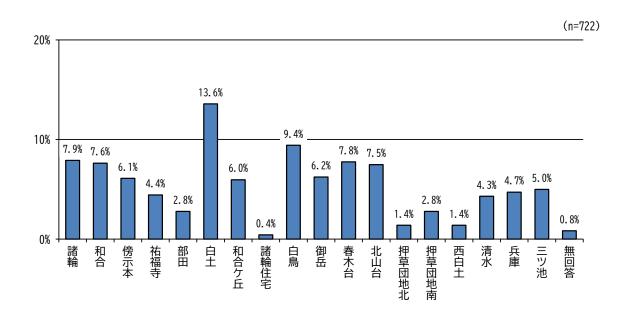
「50歳代」の割合が最も高く 18.8%である。次いで、「60歳代(15.9%)」、「40歳代(15.0%)」である。



(3) 居住地区

問3 あなたが現在お住まいの地区はどこですか。

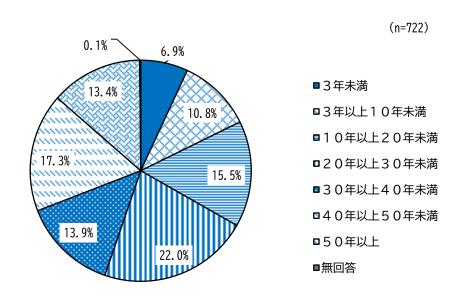
「白土」の割合が最も高く13.6%である。次いで、「白鳥(9.4%)」、「諸輪(7.9%)」である。



(4) 東郷町の居住年数

問4 あなたが東郷町に住んでいる期間は通算でどれぐらいになりますか。

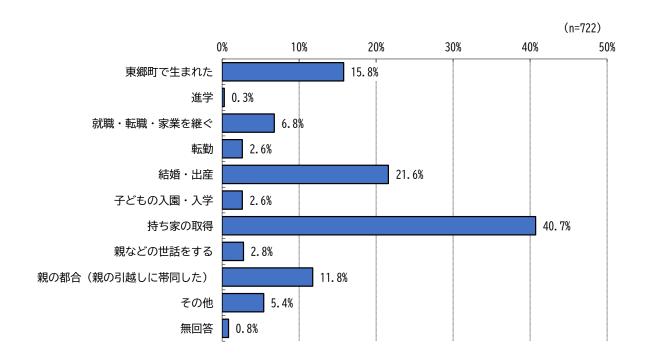
「20年以上30年未満」の割合が最も高く 22.0%である。次いで、「40年以上50年未満(17.3%)」、「10年以上20年未満(15.5%)」である。



(5) 東郷町に住んだきっかけ

問5 あなたが東郷町に住んだきっかけは何ですか。(あてはまるものすべて)

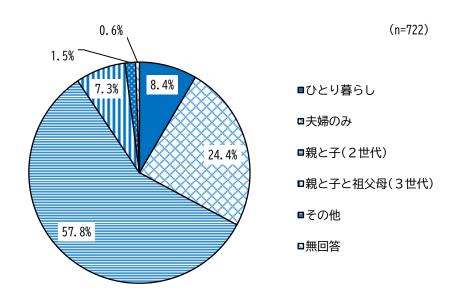
「持ち家の取得」の割合が最も高く 40.7%である。次いで、「結婚・出産(21.6%)」、「東郷町で生まれた(15.8%)」である。



(6) 家族構成

問6 あなたのご家族の形態は次のうちどれにあたりますか。

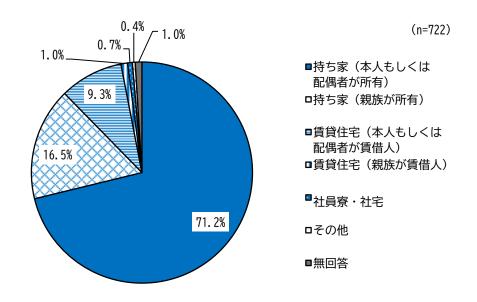
「親と子(2世代)」の割合が最も高く 57.8%である。次いで、「夫婦のみ(24.4%)」、「ひとり暮らし (8.4%)」である。



(7) 自宅について

問7 あなたの自宅についてあてはまるものを回答してください。

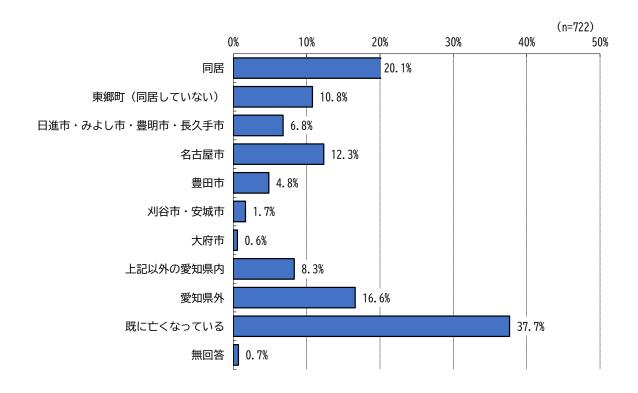
「持ち家(本人もしくは配偶者が所有)」の割合が最も高く 71.2%である。次いで、「持ち家(親族が所有)(16.5%)」、「賃貸住宅(本人もしくは配偶者が賃借人)(9.3%)」である。



(8) 親の住まい

問8 あなたの親はどこに住んでいますか。結婚している方は配偶者の親も含めて回答してくだ さい。(あてはまるものすべて)

「既に亡くなっている」の割合が最も高く 37.7%である。次いで、「同居(20.1%)」、「愛知県外(16.6%)」である。

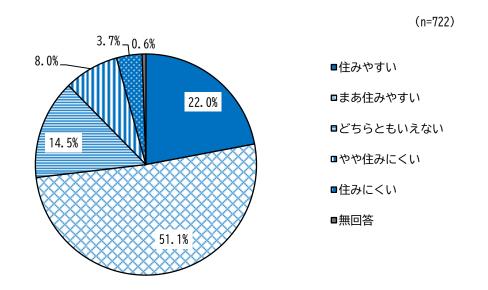


2. 東郷町の暮らしやすさについて

(1) 東郷町の住み心地

問9 東郷町の住み心地をどう感じていますか? (主なものを1つだけ)

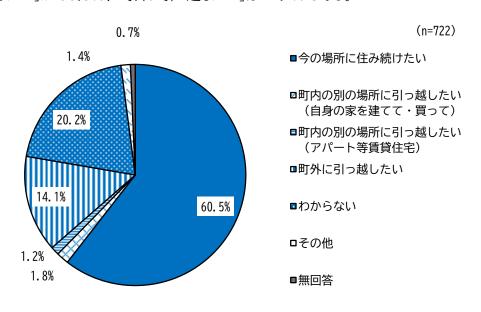
「まあ住みやすい」の割合が最も高く 51.1%である。次いで、「住みやすい(22.0%)」、「どちらともいえない(14.5%)」である。



(2) 東郷町への永住意向

問10 あなたはこれからも東郷町に住み続けたいと思いますか。(主なものを1つだけ) (すでに転出が決まっている方もご自身の気持ちに近いものをお選びください。)

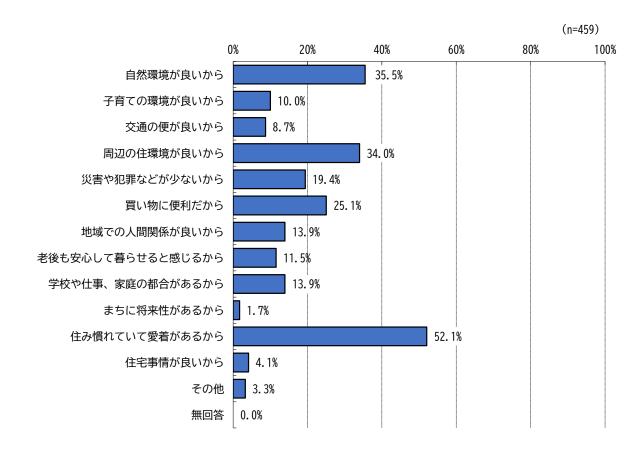
「今の場所に住み続けたい」が60.5%、「町外に引っ越したい」は14.1%である。



(3) 今後も町内に住み続けたい理由

問11 今後も町内に住み続けたいと思われている理由を教えてください。(3つまで)

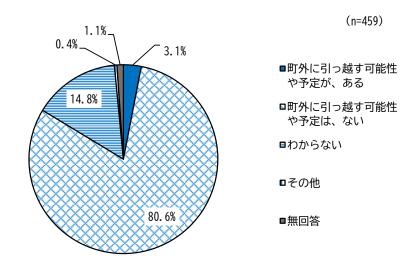
「住み慣れていて愛着があるから」の割合が最も高く 52.1%である。次いで、「自然環境が良いから (35.5%)」、「周辺の住環境が良いから(34.0%)」である。



(4) 町外に転居する可能性や予定

問12 あなたは町外に引っ越す可能性や予定がありますか。(主なものを1つだけ)

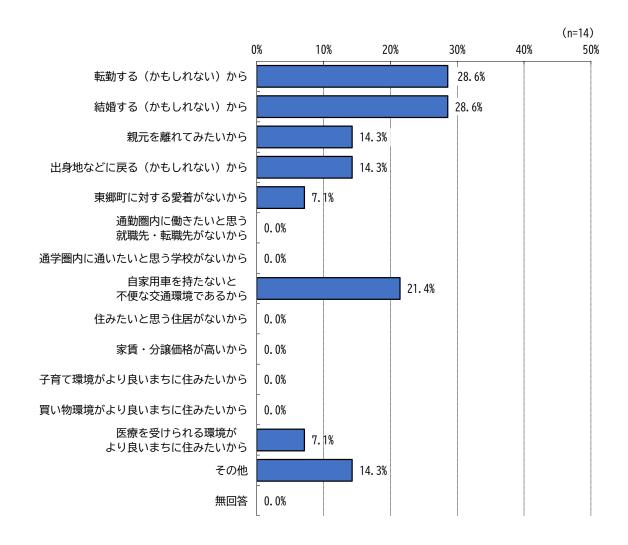
「町外に引っ越す可能性や予定は、ない」が 80.6%、「町外に引っ越す可能性や予定が、ある」は 3.1%である。



(5) 町外に転居する可能性や予定がある理由

問13 あなたが町外に引っ越す可能性や予定がある理由は何ですか。(あてはまるものすべて)

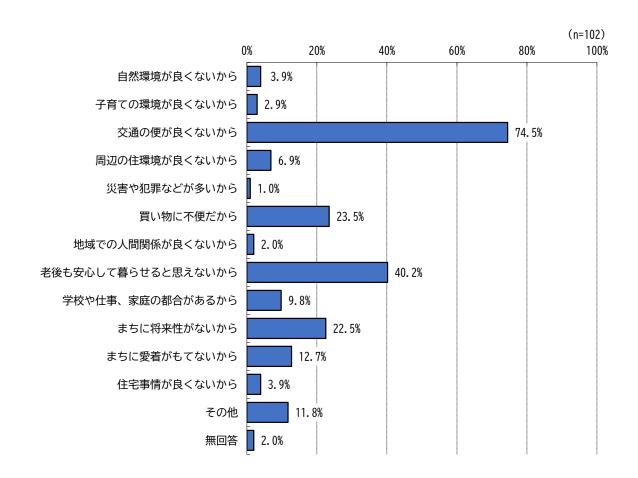
「転勤する(かもしれない)から」、「結婚する(かもしれない)から」の割合が高く、それぞれ 28.6%である。次いで、「自家用車を持たないと不便な交通環境であるから(21.4%)」、「親元を離れてみたいから」と「出身地などに戻る(かもしれない)から」がともに 14.3%である。



(6) 転出したい理由

問14 転出したいと思われている理由を教えてください。(3つまで)

「交通の便が良くないから」の割合が最も高く 74.5%である。次いで、「老後も安心して暮らせると思えないから(40.2%)」、「買い物に不便だから(23.5%)」である。

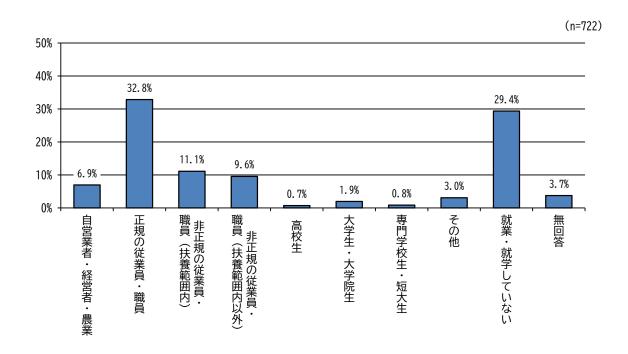


3.回答者の仕事について

(1) 現在の職業

問15 あなたの現在の職業(産休・育休取得中の方は、取得前のもの)は何ですか。(主なものを1つだけ)

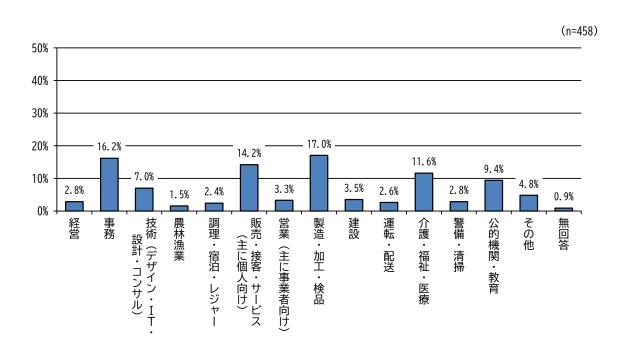
「正規の従業員・職員」の割合が最も高く 32.8%である。次いで、「非正規の従業員・職員(扶養範囲内)(11.1%)」「非正規の従業員・職員(扶養範囲以外)(9.6%)である。「就業・就学していない」は 29.4%である。



(2) 現在の仕事内容(職種)

問16 あなたの現在の仕事内容(職種)について回答してください。(主なものを1つだけ)

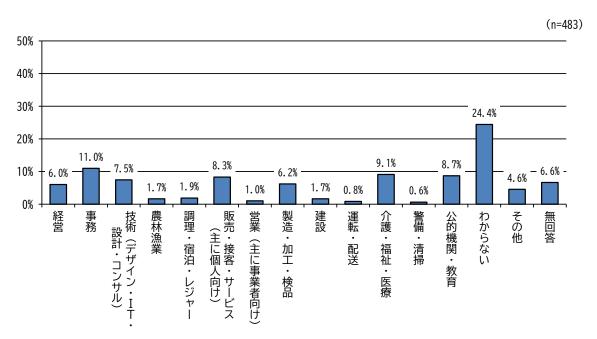
「製造・加工・検品」の割合が最も高く 17.0%である。次いで、「事務(16.2%)」、「販売・接客・サービス(主に個人向け)(14.2%)」である。



(3) 実際に(将来含め)働きたいと思う仕事内容(職種)

問17 あなたが実際に(将来含め)働きたいと思う仕事内容(職種)について回答してください。(主なものを1つだけ)

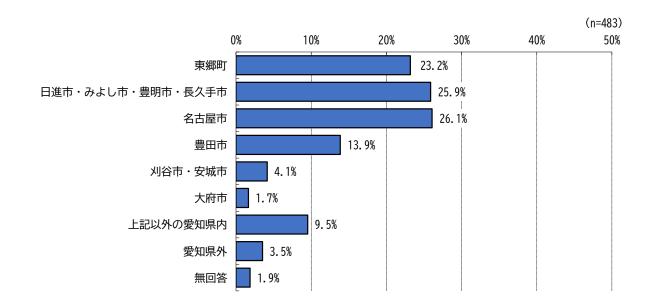
「事務」の割合が最も高く 11.0%である。次いで「販売・接客・サービス(主に個人向け)(8.3%)」、「介護・福祉・医療(9.1%)」である。



(4) 現在の勤務地・通学地

問18 現在の勤務地・通学地はどこですか。(あてはまるものすべて)

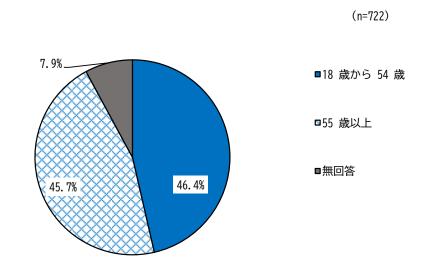
「名古屋市」の割合が最も高く 26.1%である。次いで、「日進市・みよし市・豊明市・長久手市 (25.9%)」、「東郷町(23.2%)」である。



(5) あなたの年齢

問19 あなたは次のうちどちらに当てはまりますか。

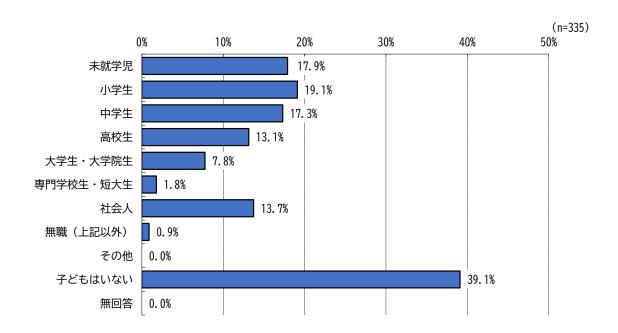
「18歳から54歳」が46.4%、55歳以上で45.7%である。



(6) 子どもについて

問20 あなたには次のお子さんがいますか。(あてはまるものすべて)

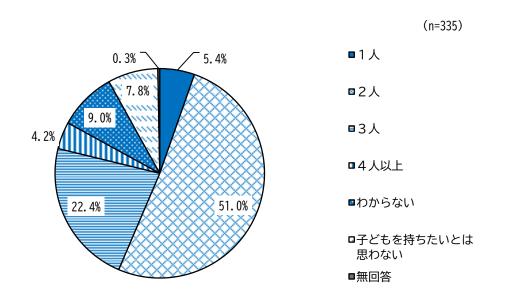
「子どもはいない」の割合が最も高く 39.1%である。次いで、「小学生(19.1%)」、「未就学児(17.9%)」である。



(7) 理想とする子どもの人数

問21 現在の子どもの有無に関係なく、あなたにとって、理想とする子どもの数は何人ですか。 (主なものを1つだけ)

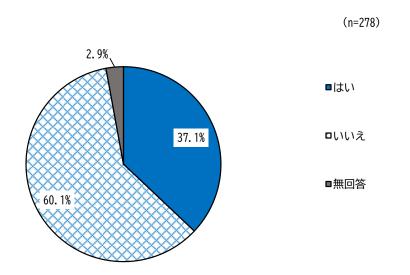
「2人」の割合が最も高く51.0%である。次いで、「3人(22.4%)」、「1人(5.4%)」である。



(8) 理想の子どもの数と同じ、またはそれ以上の人数の子どもの有無

問22 あなたは理想とする子どもの数と同じ、またはそれ以上の子どもがいますか。

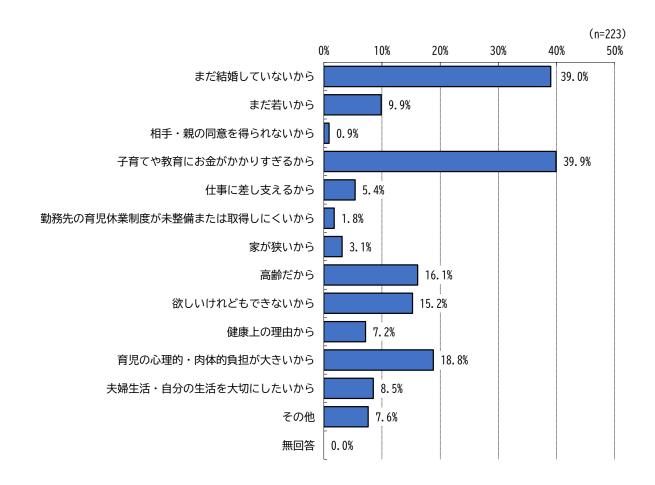
「はい」は37.1%、「いいえ」は60.1%である。



(9) 回答理由

問23 問21または問22で、そのように答えた理由を教えてください。(3つまで)

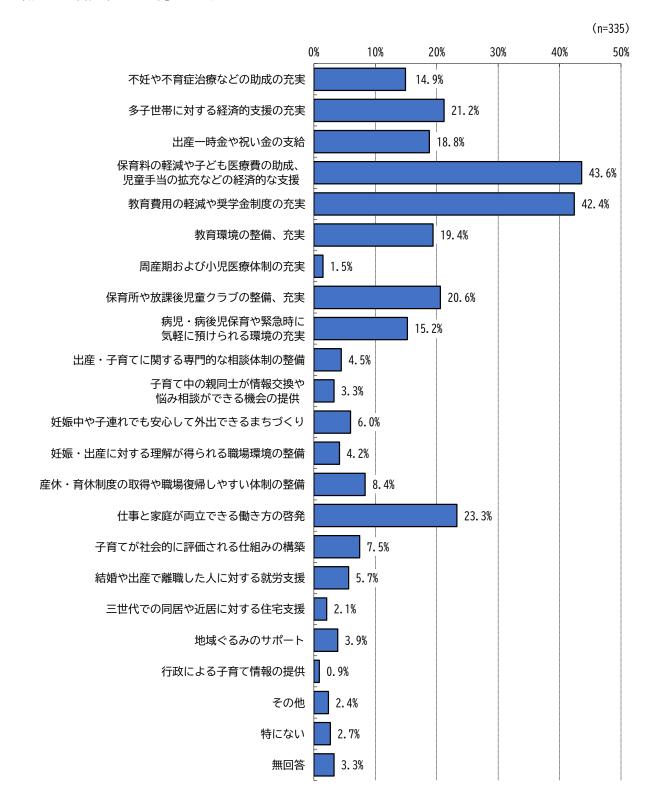
「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が最も高く 39.9%である。次いで、「まだ結婚していないから(39.0%)」、「育児の心理的・肉体的負担が大きいから(18.8%)」である。



(10) 出産・子育て支援として重要だと思う施策

問24 出産・子育て支援施策として重要だと思うことは何ですか。(3つまで)

「保育料の軽減や子ども医療費の助成、児童手当の拡充などの経済的な支援」の割合が最も高く43.6%である。次いで、「教育費用の軽減や奨学金制度の充実(42.4%)」、「仕事と家庭が両立できる働き方の啓発(23.3%)」である。



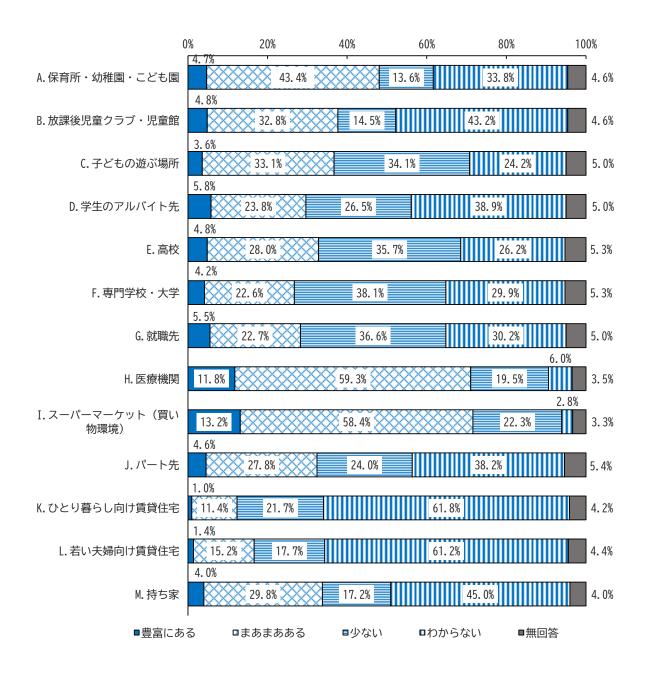
4. 東郷町での暮らしについて

(1) 町内の選択肢

問25 以下のAからMについて、東郷町での選択肢は多いと思いますか。それぞれについて1つずつ選んでください。(CからJは町内から通える町外の場所も含みます)

豊富にあるの割合を見ると「スーパーマーケット(買い物環境)」が 13.2%と最も高く、次いで「医療機関」が 11.8%となっている。

少ないの割合を見ると「専門学校・大学」(38.1%)、「就職先」(36.6%)、「高校」(35.7%)の順に高くなっている。



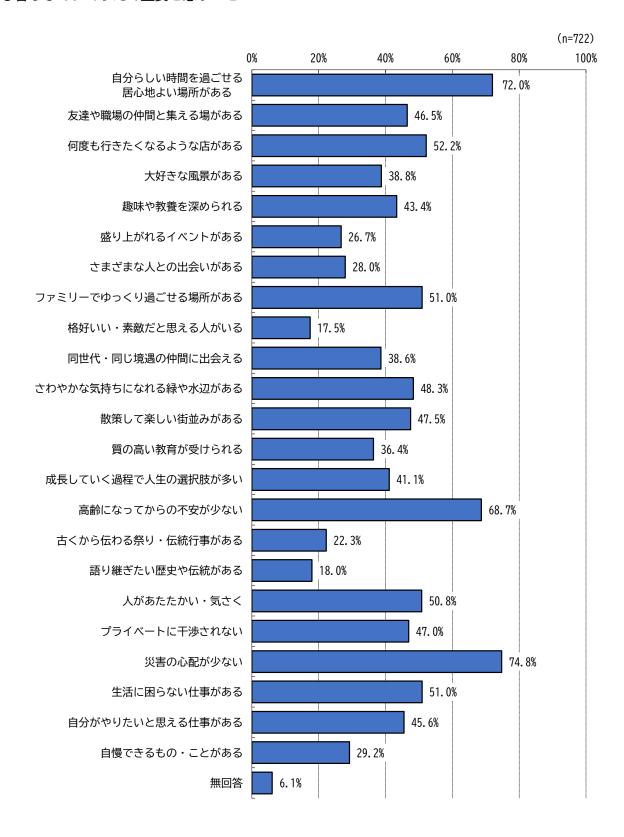
(2) 暮らしていくうえで重要と思うこと、東郷町にあてはまると思うこと

問26 あなたが「A.暮らしていくうえで重要と思うこと」、「B.東郷町にあてはまると思うこと」は何ですか。それぞれについて、あてはまるものをすべて選び○をつけてください。

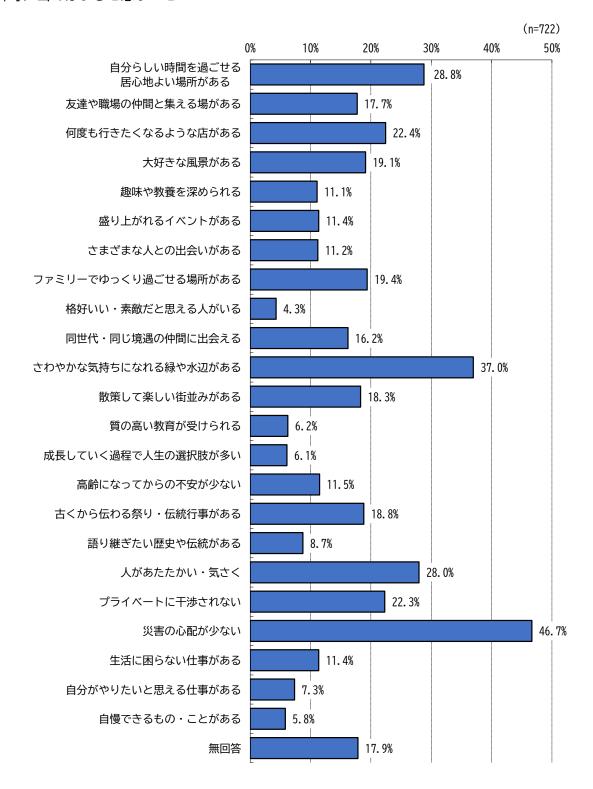
暮らしていくうえで重要と思うことの割合を見ると「災害の心配が少ない」が 74.8%で最も割合が高く、次いで「自分らしい時間を過ごせる居心地よい場所がある(72.0%)」、「高齢になってからの不安が少ない(68.7%)」である。

東郷町に当てはまると思うことの割合を見ると「災害の心配が少ない」が 46.7%で最も割合が高く、次いで「さわやかな気持ちになれる緑や水辺がある(37.0%)」、「自分らしい時間を過ごせる居心地よい場所がある(28.8%)」である。

○暮らしていくうえで重要と思うこと



○東郷町に当てはまると思うこと



(3) 東郷町の取り組みに対する満足度と重要度

問27 東郷町の取り組みに対するあなたの満足度と重要度について、今のお気持ちに近いものをそれぞれ1つずつ選んでください。

【満足度】

東郷町の取り組みにおける具体的な満足度について、「健康で元気に暮らせるまち」、「次世代を担う子どもたちの生きる力を育み、交流が活発なまち」、「参画と協働で自立するまち」、「安全で環境にやさしいうるおいのあるまち」、「産業が活性化し、快適でいつまでも住み続けたいまち」に対し、〔満足〕を+2点、〔やや満足〕を+1点、〔やや不満〕を-1点、〔不満〕を-2点、〔どちらでもない〕を0点として項目ごとに評価点を算出した。

その結果、東郷町全体では、東郷町の取り組みにおける具体的な満足度の平均値は 0.02 となった。

■満足度平均値

	全体	誰もが元 気に暮ら せるまち	子どもが のびのび 育つまち	安全・安 心で、自 然と共生 するまち	快適に暮 らせる まち	産業と交 流が盛ん なまち	みんなで つくる まち
満足度 平均値	0.02	0.04	0.01	-0.02	0.10	0.05	0.02

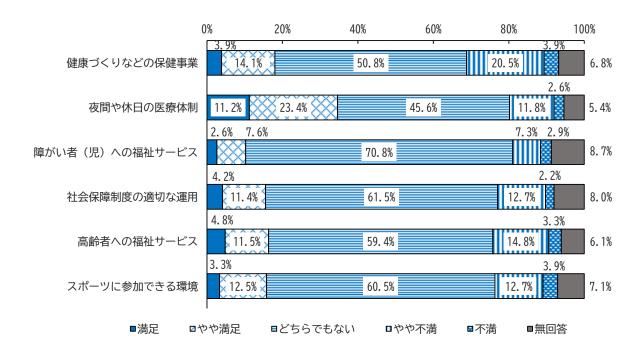
■項目一覧

1 2 3 4 i 誰もが元気に暮らせるまち 5	健康づくりなどの保健事業			
	夜間や休日の医療体制			
	障がい者(児)への福祉サービス			
	社会保障制度の適切な運用			
	高齢者への福祉サービス			
	スポーツに参加できる環境			
- 子どもがのびのび育つまち -	子育て支援サービス			
	小中学校の教育内容や教育環境			
	教養講座など生涯学習の機会			
	文化財や伝統芸能などの継承・保存			
	国際理解・国際交流の推進			
	青少年の健全育成			
	消防や救急の体制			
- - 安全・安心で、自然と共生するまち	防犯対策			
	交通安全対策			
	地震や風水害などの防災対策			
	消費者保護対策			
	子どもがのびのび育つまち			

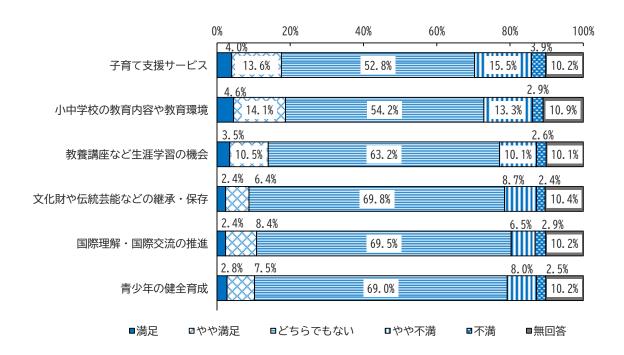
18		自然環境の保全や創出			
19		公害対策などの環境汚染対策			
20		地球温暖化対策の推進			
21		ごみの減量やリサイクルの推進			
22		公園や緑地の整備			
23		美しい街並み景観			
24		開発による住宅地の整備			
25	6 7 	道路の整備			
26		バスなどの公共交通機関の整備			
27		下水道の整備			
28		町役場周辺の区画整理事業による「便利な魅力のあ			
20		る町の中心地」の形成			
29		地産地消の推進			
30		農業の活性化対策			
31	産業と交流が盛んなまち	働く場や機会			
32		商工業の活性化対策			
33		シティプロモーションの推進(広報、SNS など)			
34		地区・世代間の人々の交流			
35		まちづくりへ参加する機会			
36	- みんなでつくるまち	性別に関わらず個性と能力を発揮できる環境			
37		町民・行政相互の情報共有			
38		総合的にみた役場窓口の対応			
39		効率的な行政運営			
40		周辺市との広域的な連携の強化			
41		健全な財政運営			

■項目別割合(満足度)

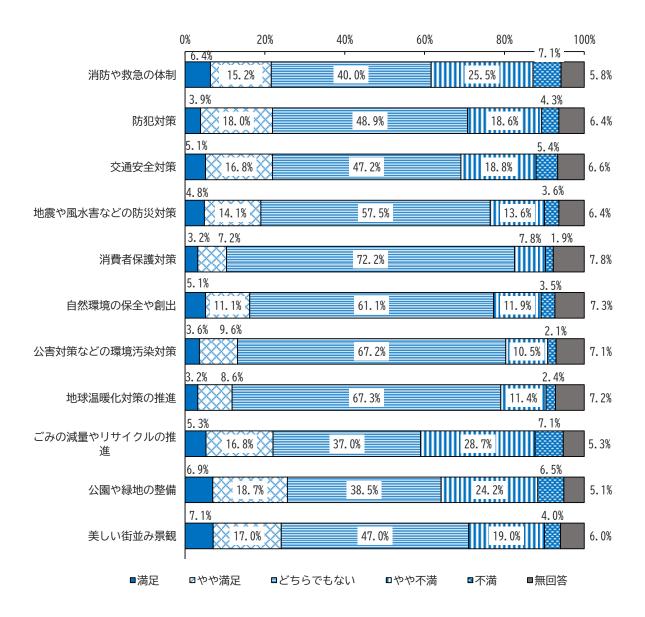
○誰もが元気に暮らせるまち(満足度)



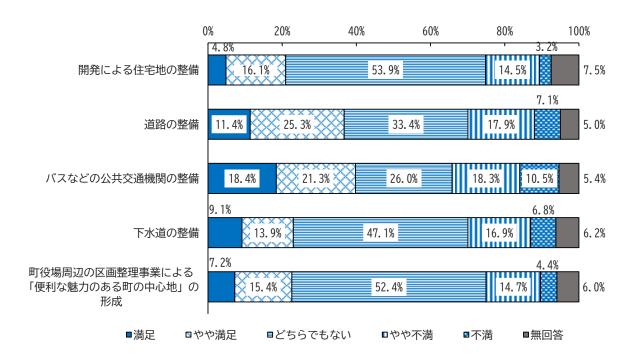
○子どもがのびのび育つまち(満足度)



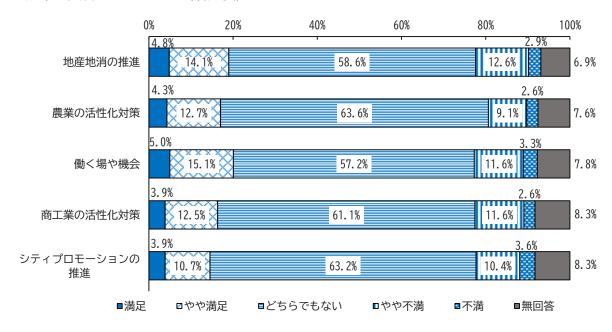
○安全・安心で、自然と共生するまち



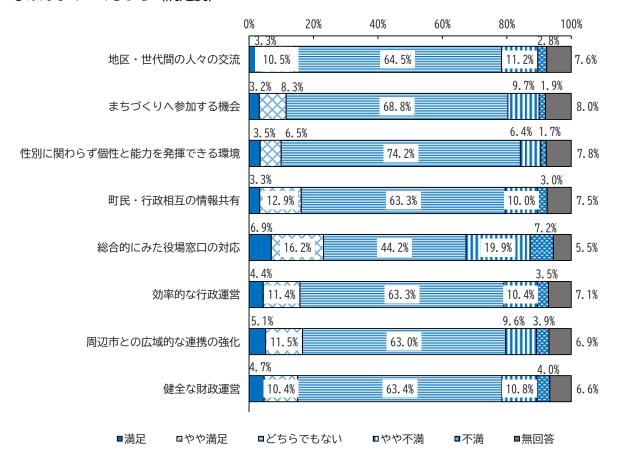
○快適に暮らせるまち(満足度)



○産業と交流が盛んなまち(満足度)



○みんなでつくるまち (満足度)



【重要度】

東郷町の取り組みにおける具体的な重要度について、「健康で元気に暮らせるまち」、「次世代を担う子どもたちの生きる力を育み、交流が活発なまち」、「参画と協働で自立するまち」、「安全で環境にやさしいうるおいのあるまち」、「産業が活性化し、快適でいつまでも住み続けたいまち」に対し、〔重要〕を+2点、〔やや重要〕を+1点、〔あまり重要でない〕を-1点、〔重要でない〕を-2点、〔どちらでもない〕を0点として項目ごとに評価点を算出した。

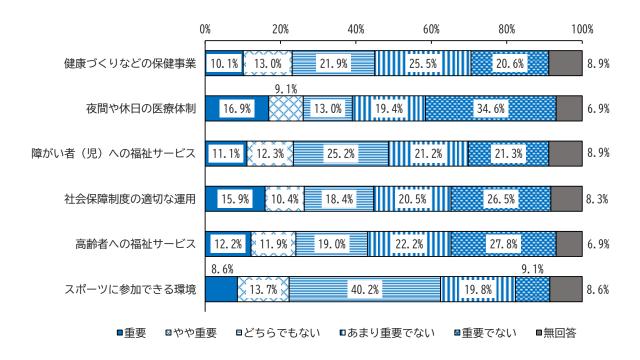
その結果、東郷町全体では、東郷町の取り組みにおける具体的な重要度の平均値は-0.27 となった。

■重要度平均値

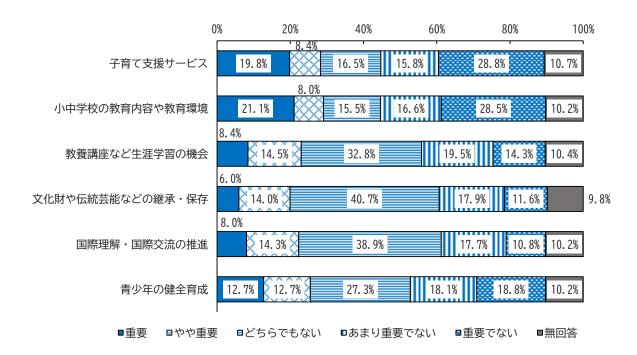
	全体	誰もが元 気に暮ら せるまち	子どもが のびのび 育つまち	安全・安 心で、自 然と共生 するまち	快適に暮 らせる まち	産業と交 流が盛ん なまち	みんなで つくる まち
満足度 平均値	-0.27	-0.34	-0.20	-0.36	0.30	0.19	0.19

■項目別割合(重要度)

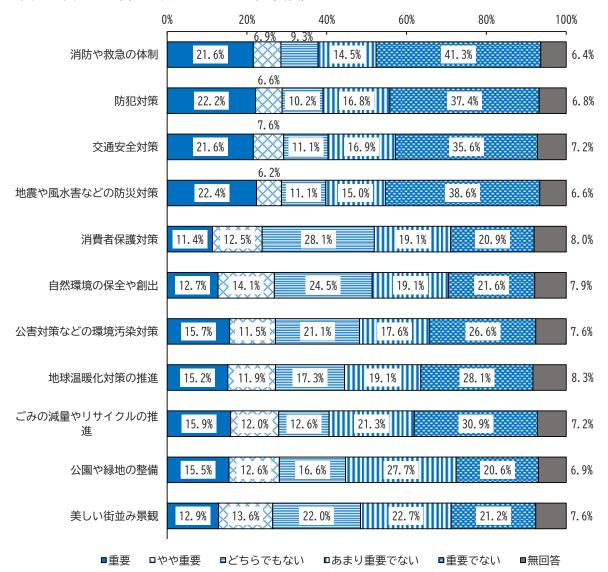
○誰もが元気に暮らせるまち(重要度)



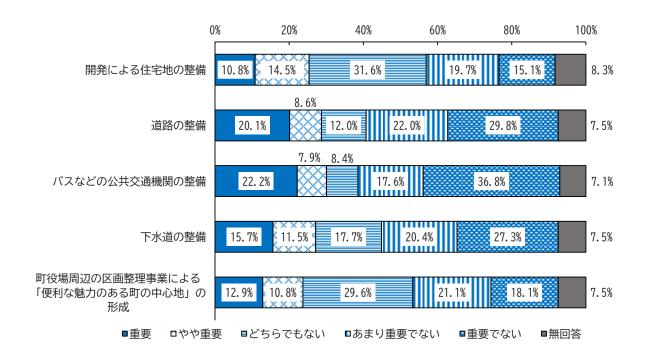
○子どもがのびのび育つまち(重要度)



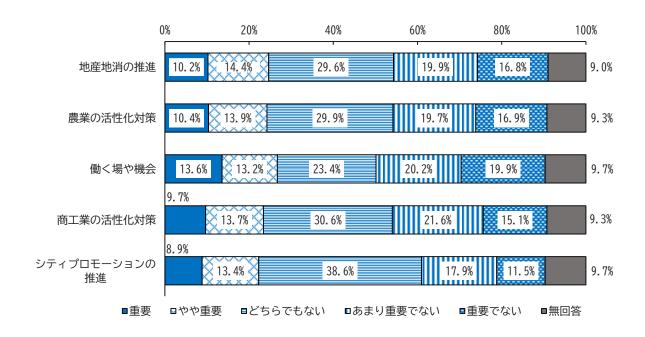
○安全・安心で、自然と共生するまち(重要度)



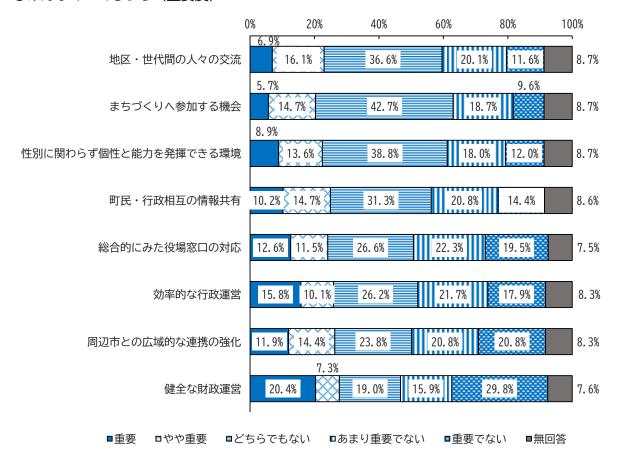
○快適に暮らせるまち(重要度)



○産業と交流が盛んなまち (重要度)



○みんなでつくるまち(重要度)

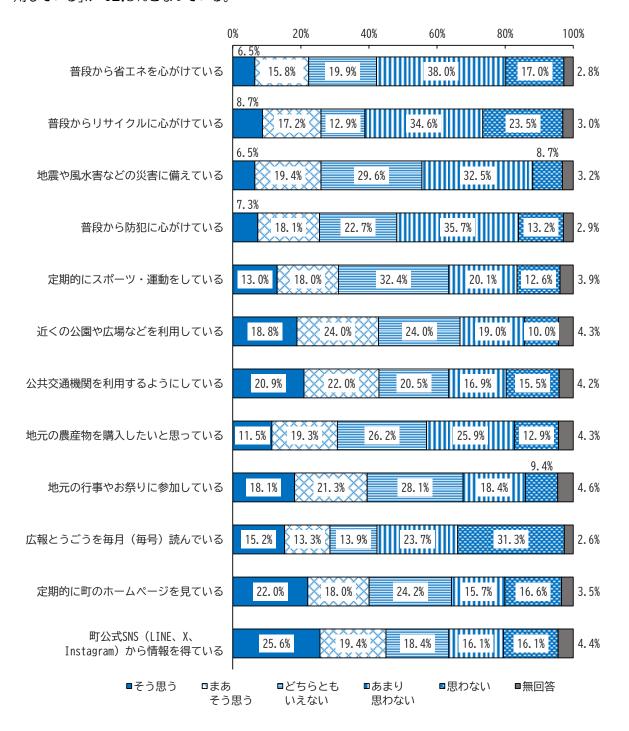


5. 日常生活の意識などについて

(1) 日常生活における意識、行動

問28 日常生活における意識や行動について、最もあてはまる番号を1つずつ選んでください。

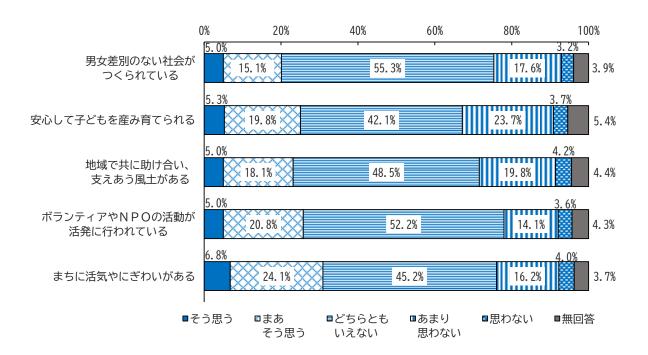
「そう思う」と「まあそう思う」の合計を見ると、「町公式 SNS(LINE、X、Instagram)から情報を得ている」が 45.0%、「公共交通機関を利用するようにしている」が 42.9%、「近くの公園や広場などを利用している」が 42.8%となっている。



(2) 地域に対する意識

問29 地域に対する意識について、最もあてはまる番号を1つずつ選んでください。

「そう思う」と「まあそう思う」の合計を見ると、「まちに活気やにぎわいがある」が 30.9%、「ボランティアやNPOの活動が活発に行われている」が 25.8%、「安心して子どもを産み育てられる」が 25.1%となっている。

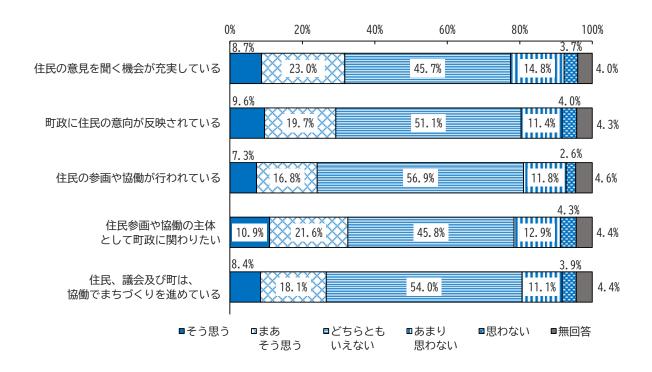


6. 町政への住民意見の反映などについて

(1) 町政への住民意見の反映などへの考え

問30 町政への住民意見の反映や住民、議会及び町の協働について、どのようにお考えですか。 最もあてはまる番号を1つずつ選んでください。

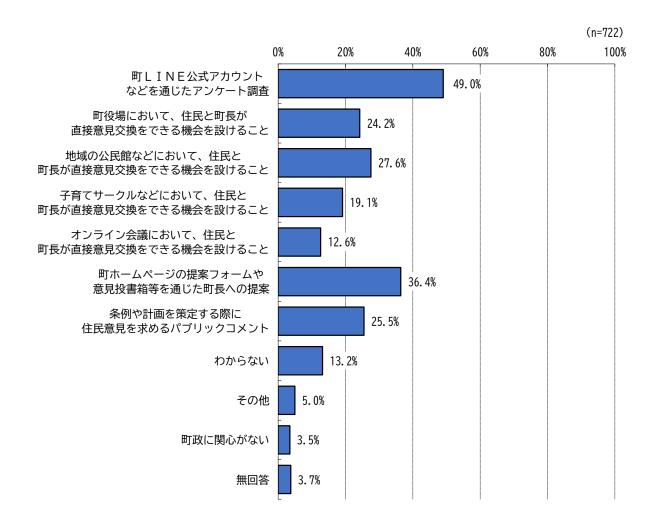
「そう思う」と「まあそう思う」の合計を見ると、「住民参画や協働の主体として町政に関わりたい」が32.5%、「住民の意見を聞く機会が充実している」が31.7%、「町政に住民の意向が反映されている」が29.2%となっている。



(2) 町政へ住民意見を反映する効果的な手段

問31 あなたは町政に住民意見を反映する効果的な手段は何だと思いますか。(あてはまるものすべて)

「町LINE公式アカウントなどを通じたアンケート調査」の割合が最も高く 49.0%である。次いで、「町ホームページの提案フォームや意見投書箱等を通じた町長への提案(36.4%)」、「地域の公民館などにおいて、住民と町長が直接意見交換をできる機会を設けること(27.6%)」である。

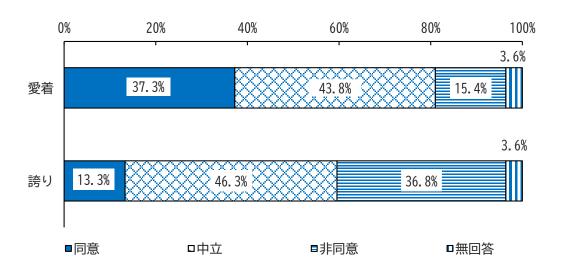


7. 東郷町に対する思いについて

(1) 東郷町への愛着、誇り

問32 東郷町に愛着や誇りを感じますか。「感じる」を 10 点、「感じない」を 0 点としたときの 点数をそれぞれ 1 つずつ選んでください。

東郷町への愛着と誇りについて、10~8 点を同意、7~5 点を中立、4~0 点を非同意とした。同意と非同意の差に着目すると、愛着では同意の方が高いが、誇りでは非同意の方が高い。



(2) 東郷町のお勧め度

問33 町外に住んでいる友人・知人に東郷町を勧められますか。以下のAからEについて「勧められる」を10点、「勧められない」を0点としたときの点数をそれぞれ1つずつ選んでください。

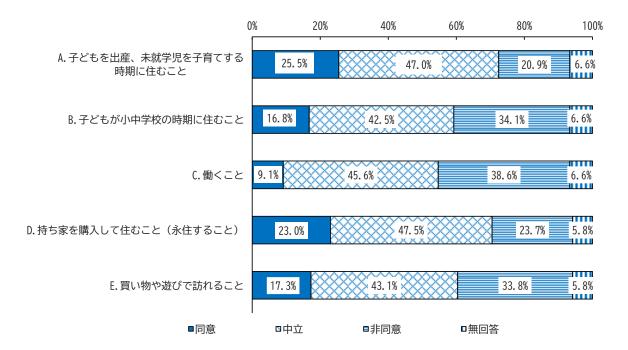
東郷町のお勧め度について、10~8 点を同意、7~5 点を中立、4~0 点を非同意とした。

同意と非同意の差に着目すると、「A.子どもを出産、未就学児を子育てする時期に住むこと」では、同意の方が高い。

一方、「B.子どもが小中学校の時期に住むこと」、「C.働くこと」、「D.持ち家を購入して住むこと(永住すること)」、「E.買い物や遊びで訪れること」では、非同意の方が高い。

「C.働くこと」が他の項目と比べて、最も非同意が高い。

資料5

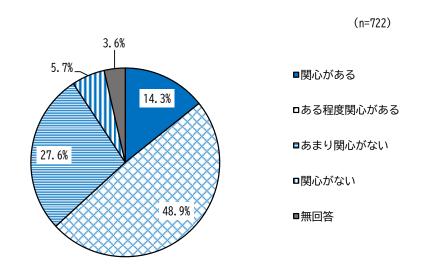


8. 行政サービスのデジタル化、これからの東郷町のまちづくり

(1) 町政(まちづくり)についての関心度

問35 東郷町の町政(まちづくり)について、どの程度の関心がありますか。

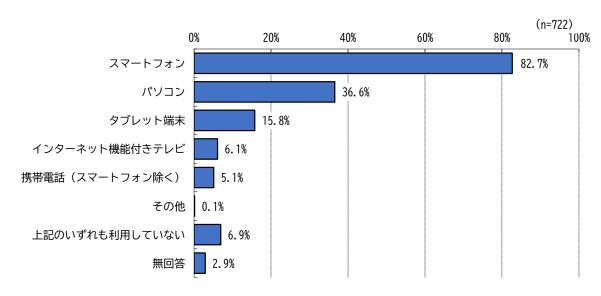
「関心がある」は 14.3%、「ある程度関心がある」が 48.9%である。一方で「あまり関心がない」は 27.6%、「関心がない」は 5.7%である。



(2) 普段インターネットで利用する情報通信機器

問36 あなたは普段どのような情報通信機器でインターネットを利用していますか。(あてはまるものすべて)

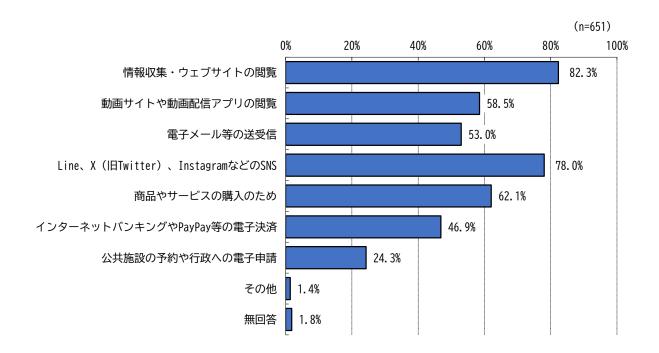
「スマートフォン」の割合が最も高く 82.7%である。次いで、「パソコン(36.6%)」、「タブレット端末 (15.8%)」である。



(3) 普段インターネットで利用していること

問37 あなたは普段インターネットをどのようなことに利用していますか。(あてはまるものすべて)

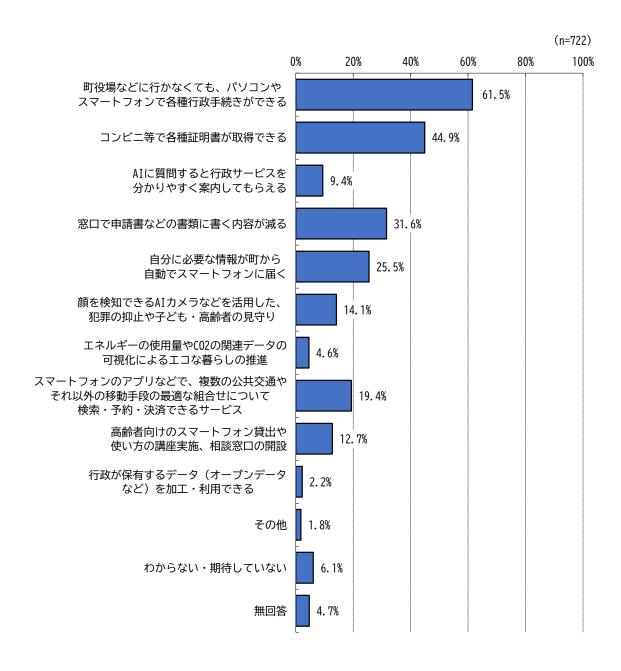
「情報収集・ウェブサイトの閲覧」の割合が最も高く 82.3%である。次いで、「LINE、X(旧Twitter)、 InstagramなどのSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)(78.0%)」、「商品やサービスの購入のため(62.1%)」である。



(4) 行政サービスのデジタル化で期待するサービス

問38 あなたは今後、行政サービスのデジタル化が進む中で、どのようなサービスに期待して いますか。(3つまで)

「町役場などに行かなくても、パソコンやスマートフォンで各種行政手続きができる」の割合が最も高く 61.5%である。次いで、「コンビニ等で各種証明書が取得できる(44.9%)」、「窓口で申請書などの書類に書く内容が減る(31.6%)」である。



(5) これからの東郷町が力を入れていくべき分野

問39 これからの東郷町はどのような分野に力を入れていくと良いと思いますか?(5つまで)

「高齢者の福祉の充実」の割合が最も高く 40.7%である。次いで、「公共交通機関の充実 (39.5%)」、「医療体制の充実(38.6%)」である。

(n=722)0% 10% 20% 30% 40% 50% 健康づくりの推進 17.6% 高齢者の福祉の充実 40.7% 障がい者(児)福祉の充実 11.1% 子育て支援サービスの充実 32.0% 医療体制の充実 38.6% 学校教育の充実 23.0% 生涯学習の充実 4. 7% 2.1% 文化財の継承・保存 スポーツ・レクリエーションの充実 8.0% 国際理解・国際交流の推進 4.2% 3.7% 青少年の健全育成 性別に関わらず個性と能力を発揮できる環境 3.0% まちづくりへ参画する機会の充実 3.2% 地域コミュニティの支援や育成 4.4% 周辺市との広域連携 8.6% 5.3% DXの推進 消防・救急体制の充実 12.6% 防犯対策 14.7% 集中豪雨や地震などへの防災対策 29.1% 自然環境や緑の保全 17.6% 公害対策などの環境保全 4.0% 地球温暖化対策(カーボン・ニュートラル) 7.1% リサイクルを含めたごみ処理対策 8.7% 地産地消の推進 7.2% 6.9% 商工業の活性化対策 農業の活性化対策 5.8% 働く場の確保 11. 2% 4.2% 景観の整備 住宅地の整備 4.7% 公園の整備 8.7% 24.0% 道路の整備 公共交通機関の充実 39.5% 4.0% 交通安全対策 公共施設の老朽化対策 6.8% 5.8% 下水道の整備 企業誘致 10.1% その他 1.4% 特にない 1.5% 無回答 2.5%

(6) 今後の東郷町のまちづくりについて

問40 今後の東郷町のまちづくりについて、ご意見やご提案(アイデア)などがありましたら お聞かせください。(自由記述)

■公共交通機関・インフラ整備について (100件)

- ○米野木、日進、赤池、徳重駅とのアクセスを充実させてほしい。
- ○「じゅんかい君」の増便と停留所の増設。
- ○「デマンドタクシー」の利便性の向上。
- ○学生定期だけでもよいので、バス乗車運賃の値下げをしてほしい。
- ○雑草の除去、舗装の修繕など車道・歩道・自転車道をしっかり整備してほしい。
- ○すべての道路に歩道をつけてほしい。
- ○側溝はすべてブロックを入れてほしい。
- ○ガードレールを設置してほしい。
- ○遊歩道にU字の車止めが埋め込まれており、車いすでは通ることができない。
- ○大型商業施設近辺の渋滞緩和。
- ○下水道の完備。

■公共施設等について (31件)

- ○子どもがボール遊びできるような公園を増やしてほしい。
- ○愛知池を整備して、総合的なスポーツ施設の開発を検討してほしい。
- ○公園の遊具が古く、子どもを遊ばせることができない。
- ○大学・専門学校の誘致、図書館・学習室の新設。

■開発について (7件)

- ○公共交通機関のみで通勤できる範囲に定年後に働く環境がほしい。
- ○魅力ある企業を誘致し、雇用の機会を増やしてほしい。
- ○東部開発を積極的に推進してほしい。

■安全防犯について (16件)

- ○道路を整備し、必要な個所に必要な整備をしてほしい。(信号機の設置、横断歩道の敷設など)
- ○暗い場所が多いため、街灯を増設してほしい。
- ○町全体に防犯カメラを設置してほしい。
- ○側溝にふたをしてほしい。
- ○自転車、シルバーカーの交通安全教室の開催をしてほしい。

■まちづくりについて (68件)

- ○「燃えるゴミ袋」を大きくしたり、口のサイズを広げるなど、改良してほしい。
- ○緑豊かな自然環境を守ってほしい。

- ○子ども、大人、老人が共有する場所を増やし、住みやすいまちにしてほしい。
- ○周辺市のまちづくりを参考にして、東郷町も若い人にとって魅力あるまちづくりに取り組んでもらいたい。
- ○花火大会や体育祭の開催、文化産業まつりをもっと魅力あるものにしてほしい。
- ○大型商業施設以外の、東郷町で一日楽しく過ごせるプラン作りの発信。
- ○転入者と既存住民との積極的なコミュニケーションを図る。
- ○ゴミ出しマナーの徹底、不法投棄をなくして美しいまちにしてほしい。

■子育て環境について (19 件)

- ○子どもを持つ女性が正社員で働きやすくなるような子育てサポートがあるといい。
- ○子育てや生活の中で不安を抱えたときに、もっと気楽に専門員に相談できる窓口があるといい。
- ○東郷こども食堂の取り組みは素晴らしい。
- ○お金をばらまく短期的な発展ではなく、東郷町から優秀な人材が生まれるような保育や教育を充実 させてほしい。
- ○産後ケアをもっと充実させてほしい。
- ○放課後児童クラブの開所時間が短いため、町外でフルタイムの仕事をすることができない。

■高齢者等福祉施策について (8件)

- ○運転免許証を返納しても、高齢者が気軽に外出できるような体制づくりをしてほしい。
- ○高齢者が孤立せず、様々な世代と交流できるような環境づくりをしてほしい。
- ○老人にももっと優遇装置をしてほしい。

■商業施設について (16 件)

- ○「道の駅」の建設をしてほしい。
- ○商業施設の誘致やスポーツ施設の設置などを積極的に推進してほしい。
- ○魅力的な飲食店ができるといい。

■町政について (68件)

- ○議会など町政透明化の推進をしてほしい。
- ○役場の職員の態度・対応が気になる。
- ○周辺市との合併や共同事業の推進を検討してほしい。
- ○南海トラフ地震などの有事に備えて、町には迅速な対応ができるようにしてほしい。
- ○新町長には期待している。東郷町の悪いイメージを払拭してほしい。
- ○アンケートや意見交換会などスマホを活用して、町民の声が速やかに反映されるようにしてほしい。

■その他 (26件)

- ○小・中学校の PTA を廃止してほしい。
- ○学校の体験学習に、農業を取り入れてみてはどうか。

○ペットの排泄マナーを徹底してほしい。